

# 高知県立高知西高等学校のスーパーグローバルハイスクール構想

世界から高知へ

高知から世界へ

## 高知県のグローバル教育が目指す人材

郷土を愛し、その発展に貢献できる人材や、高い志をもち高知から世界へチャレンジできる人材

### 目指す生徒

- 異文化への理解と日本人としてのアイデンティティ、幅広い教養を基にした高いコミュニケーション能力
  - 主体性や積極性、チャレンジ精神、協調性、柔軟性を備えた強いリーダーシップ
  - 社会貢献意識を高くもちながら、知識を集め、新しい価値を創造できる課題発見力、課題解決力
- それらの力を身に付けることにより、将来、グローバルな視点から高知で起業し地域を創生する、又は海外で起業し世界にも貢献できる生徒

SGH開発構想

## 「食を活かした地域創生」をテーマにしたグローバル人材の育成

高知県が官民あけて取り組んでいる「食を活かした地域創生」をテーマに、グローバルな視点から様々な事例を学び、地域が持つ価値を最大限に活かした、持続可能な「地域創生モデル」を探究する。さらに、地域創生モデルを広く世に展開する過程を通して、高知県のみならず世界のローカルな地域の活性化に貢献できる人材を育成する。

課題解決能力を高める

アクティブラーニング

### 地域創生のモデルの展開

#### + 未来を切り拓く「志」の醸成

- 「食と地域創生」国際シンポジウムを開催して、連携国と本県の地域創生モデルを提示
  - \* 大阪大学から国際シンポジウム開催のノウハウの指導を受ける。
  - 例・本県のユズに次ぐ輸出品目と販路拡大策の提案
    - ・海外のローカルな地域の未活用な産品の加工販売を提案
- 提言と意見交換を行う専用ウェブサイトの立ち上げ
- 未来を切り拓く「志」や「自信」を醸成

英語運用能力を磨く

### 英語で世界に発信

食に関するテーマに基づき、探究結果を一人一人個別化し、自己の果たすべき役割を明確にして、英語による課題論文を完成させ、「解」のプレゼンテーションを行う  
(※下記と同じサポート)

### グローバル探究Ⅲ

～課題解決力を磨く～

- 課題解決力を深化させ、「解」の提案を行う
- 高知型モデルの海外での展開
  - グローバルな視点での高知型モデルのブラッシュアップ
  - 高知と世界のローカルな地域との連携による新たな可能性 (※下記 I と同じサポート)

3年

### 地域創生のモデルづくり

#### + 海外視点でのブラッシュアップ

- 国内・海外でのインターンシップ
- 連携国と本県の地域創生モデル検討
- 現地高校生や大学生との地域創生モデルについての討論  
海外フィールドワーク：シンガポールや香港での市場調査、オーストラリア、インドで地域創生に向けた調査(8月)
- オーストラリアの大学と高校と事前のネット討論をもとに直接討論会
- 大阪大学等からの海外活動に関する助言  
※ 旭食品(株)、(株)太陽、高知県シンガポール事務所 等によるサポート

### 英語で世界を探究

設定された食に関するテーマに基づき、海外とのネット討論も活用して、オールイングリッシュで探究を深める

※ 神奈川県立国際言語アカデミア 江原所長、鳥取大学 キップケイツ教授、高知県国際交流課によるサポート

### グローバル探究Ⅱ

～思考力、表現力を鍛える～

- 収集した課題や成功事例等から、課題解決に向けての試案作成及びその検討
- 専門家や大学院生による助言システムを利用して探究を深める(※下記 I と同じサポート)

2年

### 食に関する課題や成功事例等の収集

#### + 要因分析

- 県内外で食に関する課題や課題解決した成功事例等を収集と、様々な要因の分析
- 大阪大学等の留学生との定期交流、リサーチ、討論
- シンガポールを訪問し、現地学生との討論や食に関する課題を発見(8月)
- 大阪大学 神里特任准教授による食に関する提言

### 海外リサーチ

・シンガポール・オーストラリア・香港  
等で「食」に関するインタビューや協議を行う

### 実践的英語力養成

- 多読・多聴・多話・多書によるバランスのとれた4技能の伸長
- 海外の高校と「食」をテーマとするディベートやディスカッション

### グローバル探究Ⅰ

～課題発見力を磨く～

- 設定したサブテーマに基づき、食を題材として、先人や地域に学ぶ調査・探究活動
- 生産流通問題
  - 六次産業
  - 食と健康
  - 食と観光 等
- ※ 大阪大学 山本ベバリーアン教授、国際パカラ機構 坪谷理事、高知大学地域協働学部上田学部長、JETRO、JICA、県内金融機関等によるサポート

1年

SUPPORT



ALL Kochi

プログラムを支援するハードの整備・充実

- 官民あけて重要政策の『高知県産業振興計画』を推進中
  - ・「食品産業の振興」「食を活かした観光振興」は、その主要テーマ
  - ・人材育成から地産外産まで一貫した支援を展開
- 食を活かした地域創生の実績(北川村、馬路村等)→他の多くの地域や企業でも産業振興計画を活用して挑戦中
- 高知県グローバル教育推進委員会を中心に、PDCAを実施し、全体を進捗管理

本計画の地域ごとのプラン245本のうち「食」に関連するプランが135本(約55%)  
【具体的な取組例】  
ユズ果汁等の輸出販売の拡大、学校給食での魚食の普及、ご当地グルメの確立、お土産品の開発、食の祭典の開催 など

【参考】高知西高校の「食」に関する最新の取り組み  
(株)ローソンと高知西高校調理部(部員80名)のコラボ企画として、高知の代表的なお菓子「芋けんぴ」を使ったデニッシュと抽子のタルトを商品開発  
平成27年1月27日から中国・四国地域の1150店舗で販売開始

【連携先】大阪大学、高知大学、高知工科大学、タスマニア大学、シンガポール国立大学、ザフレンズスクール、タレマーシュタイナースクール、カナディアンインターナショナルスクールシンガポール 旭食品(株)、(株)太陽工業、ニッポン高度紙工業(株)、JA土佐あさき、(株)DOORZ、高知県貿易協会、高知商工会議所、土佐経済同友会、四国銀行、北川村、高知県 等